

コラーージュ ニ俣川

小規模多機能型居宅介護 サービス評価【2023年度】

◆事業所自己評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R 6年 1月 5日 (16:00~17:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 山内・武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	1人	0人	8人

前回の改善計画	声掛けが不十分であることに対して、ご利用者が今、望んでいることは何かを考え、声掛けや言葉はなくてもそばにいて不安を軽減するように寄り添った介護を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	それぞれの方の細かな変化を、職員間で共有することがある程度できている ご利用者の望みを察し、その都度必要な支援を行っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	3	0	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	4	0	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	2	1	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	2	1	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用される方のニーズに合わせた支援が来ている ・職員間で話し合い対応が来ている ・時間に余裕があるときにそれぞれの方とコミュニケーションをとる ・変化があった際には職員同士で話し合い対応を行った 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・記録に落とさないままにしまう ・全体ミーティングで情報を共有する機会が少なくなっている ・職員間での共有が不十分である ・記録を後回しにしてしまい書けていない ・言ったつもり、伝えたつもりになっている ・言い忘れや、ひとりで解決しそのまま伝え忘れてしまっている 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者様の変化に気付いた時には、記録に記入を徹底。 利用者様一人ひとりの変化について、気づいたことはどんな小さなことでも職員間で共有する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R 6 年 1 月 5 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 山内・武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	2 人	1 人	0 人	8 人

前回の改善計画	個々のケアプランを職員が理解して、本人の「したい」「こうなりたい」を職員間で共有し、かなえていくための援助を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	前回よりも利用者様一人一人への理解が深まった ただ、ミーティングなどの全体での情報を共有する場面を作ることが出来なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	4	1	2	1	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	1	2	1	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4	1	2	1	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	1	3	2	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人の目標の実現、ご本人の変化、情報の共有 ・職員同士の話し合いから、利用者様の理解が深まった ・職員同士の話し合いで、利用者様各個人をしっかり把握できるようになった ・ご本人が無理なく出来るようにサポートできている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・全体ミーティングの開催が出来なかった ・全体ミーティングが出来ず、振り返りが出来なかった ・当日の職員のみでの把握で伝言しているが、過去や変化したところまでいかなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕のミーティングに加えて、全体ミーティングを適時開催し情報を共有する。 ・それまでできなかったことが出来るようになったり、逆にできていたことが出来なくなったりしたことについて常に観察して、職員間で共有する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R 6 年 1 月 5 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 山内・武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	3 人	1 人	0 人	8 人

前回の改善計画	個々の利用者の状況とケアプランを職員が理解して、本人のできないことを援助し、できることは継続できるように支援していく
前回の改善計画に対する取組み結果	それぞれの方に合わせて必要な支援が出来ていた ご本人への対応は出来ていたが環境の変化に対して支援が足りていないのでは、という場面があった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」について調べたり聞いたりしましたか?	0	2	4	2	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	2	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	3	1	1	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	3	0	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	3	0	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 体調の変化、環境の変化、精神的な変化などの把握、ご本人の状況に合わせた支援 ・ ご本人の状況に合わせた食事の提供 ・ 声にならない声を理解することが出来るようになった 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ ご本人の声にならない声を把握すること ・ 全体ミーティングが出来ず、注意すべき点などを確認できていない ・ 現状の変化の対応や、以前の振り返りを忘れてしまっている ・ 申し送りノートなど、前の部分を忘れてしまっていた ・ 共有できる時間が必要 ・ 申し送りノートなどの読み返しや振り返りをしていなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者様の体調の変化だけでなく、置かれている環境の変化についても理解して支援を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R 6年 1月 5日 (16:00~17:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 山内・武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	3人	0人	1人	8人

前回の改善計画	地域の中でのこれまでの関わりを継続するために、本人や家族の希望をお聞きし、ニーズに合った対応を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	家族や周囲の方などから情報を収集し、出来る限り今までの生活を続けられるようにサービスを提供出来ていた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	3	1	1	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	3	1	1	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	1	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	3	1	8

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日常会話の中で普段の家での過ごし方を聞いたりすること ・買い物を必要とされている方への、同行、支援が出来ている ・買い物への同行、必要なものなどの確認が出来ている ・利用者様がお住いのマンションの管理者との会話が出来ている 	

できていない点	200字以内で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・買い物の同行の機会がないが、買い物リストを一緒に作るなどを出来るようにしたい ・地域のことが分からない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、ご利用者の馴染みの店での買い物や美容院の利用など、可能な限り地域と交流の機会を持てるように支援する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R 6 年 1 月 5 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)
------------------	-----	-------------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	山内・武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡
----------------	------	-----------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	3 人	0 人	1 人	8 人

前回の改善計画	利用者の支援についてはご家族、かかりつけ医などの事業所以外の支援者の意見も聞き、利用者に今必要な支援を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	ご家族からお話を聞いたり、こちらでの様子をお伝えしたりなど情報の共有ができていた医療機関とも連携し、今必要である支援が行えていた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	3	0	1	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	1	0	1	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	3	1	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	1	2	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族と情報の共有をできる限りできた ・ご家族とお会いした時に家での様子を聞くことが出来た 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶以外にも、自宅での様子を聞き出していきたい 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族と送迎などで顔を合わせる際には、今の状況について更なる情報を得られるように働きかける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R 6年 1月 5日 (16:00~17:00)

6. 連携・協働

メンバー 山内・武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	1人	1人	3人	8人

前回の改善計画	感染防止を図りながら、地域の行事だけでなく、地域の資源（公園や公共施設）にも出かけ、地域との交流の機会をつくる。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策をしっかりと行い、クラスターなど感染症を抑え込むことが出来た あんじゅ保育園の行事に参加させてもらい交流することが出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	0	2	5	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	2	5	8
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	2	1	4	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	5	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 困難事例などで地域包括や行政との連携を図れた。 ・ 地域の方と触れ合うことができ、関わる事が出来た ・ 今年は何度か保育園の子供たちとの交流があり昨年度などと比べてよかった ・ 避難訓練（火災）などの実施、保育園の子供たちとの交流ができた ・ コロナの影響がなくなり、様々な催しに参加できるようになった 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園以外の地域との交流は叶っておらず来年以降にできたらと思う 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も困難事例などで地域包括や行政、地域の方との連携を図る。 ・ 保育園以外にも、地域の行事が再開された際に、積極的に参加する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R 6年 1月 5日 (16:00~17:00)

7. 運営

メンバー 山内・武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	0人	2人	8人

前回の改善計画	事業所の方針について、職員間で理念の再構築を行い、職員が同じ目線の援助を行うようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	理念や目標を改めて提示し、認識の共通化を図り、全員が共通の目標に向かって支援することが出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	5	1	1	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	1	1	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	1	2	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	3	1	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事務所に目標や具体的な取り組みについて掲示し、全員で再確認することが出来た
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 運営推進会議以外で外部の方からの意見を聞くことが出来ていない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・地域の方やご家族などからの要望や情報について、介護以外についてのご意見も取り入れていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R 6年 1月 5日 (16:00~17:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山内・武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	5人	0人	0人	8人

前回の改善計画
・事故やアクシデントを起こさないために小さなヒヤリハットも報告し共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
前回よりヒヤリハットの報告が増え、その日の夕方や次の日などに職員間での共有が出来ていた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	3	0	2	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2	1	2	8
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	2	5	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	0	2	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ヒヤリハットやアクシデントの共有、研修への参加
・研修には出られなかったが、職員スキルアップに参加したり事業所の代表として参加できていた
・アクシデント、ヒヤリハットから学ぶことが出来ていた
・研修に参加させていただいた、そこから自分の介護のやり方を見つめなおすことが出来た
・小さなヒヤリハットでも報告し、共有できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ヒヤリハット、アクシデントの共有は出来ていたが、全体で話し合う機会があまりなかった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
ヒヤリハットやアクシデントはすぐに記録し、話し合いを行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R 6年 1月 5日 (16:00~17:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 山内・武田・木村・長谷川・加藤・樺沢・矢嶋・中沢・立岡

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	1人	0人	0人	8人

前回の改善計画	・高齢者虐待や個人情報の守秘義務についてきちんと理解し、行動する。
前回の改善計画に対する取組み結果	虐待などは行われず、しっかりとしたケアを提供出来ていた また、個人情報の漏洩なども起こっていなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	8	0	0	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	1	0	3	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	1	0	0	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと個人情報は守られている ・見守り、寄り添いが出来ている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の管理などスタッフ全員がしっかりと理解を深められていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーの保護や個人情報の取り扱いについて、職員が理解できるように常に学習する 	

令和5年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 グリーンネット	代表者	代表取締役社長 鈴木 奔生	法人・ 事業所 の特徴	法人は訪問介護所、障害者支援、放課後デイサービス、認可保育園などを運営。事業所はビルの4階にあり1~3階に認可保育園があることで園児との関わりも多い。駅に近い立地でスーパーなどへの買い物支援や通院介助なども行っている。
事業所名	コラージュ 二俣川	管理者	山内 史美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	3人	0人	1人	1人	0人	2人	1人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員間で共有した情報を利用しそれぞれのご利用者の「したい」「なりたい」を叶える援助を行う。	利用者の状況について、情報の共有を行い、職員それぞれが同じように対応することを心がけた。	困難事例に対してもきちんと情報共有して対応している。	常に利用者の目線に立ち、出来ることはご自身で行っていただく等、押し付けでない支援を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	ご利用者の目線に立ち、危険なところが無い等、常に環境の整備に努める。	定時換気や消毒等で環境の汚染防止を図り、家具や物品の配置など、危険の無いように常に留意した。	季節の飾りなどがあり、明るい印象である。	季節を感じられる貼り絵などの作品をご利用者と作成して、施設内に季節を感じられる展示を行い、明るいイメージの継続を図る。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の商店の利用など地域との関係を継続しながら、行事への参加など、交流を行っていく。	新型コロナウイルスで中止していた保育園の園児の訪問が復活し、交流の機会を持つことが出来た。	高齢者にとつて、園児との交流はかけがえのない機会であると思う。	近隣の商店の利用や保育園、放課後デイとの交流の機会を多くしていく。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	ご利用者の馴染みの店での買い物など、今の暮らしを続けられるように支援していく。	ご利用者の馴染みの美容院やクリニックなど、これまでの生活を継続できるよりに支援できた。	現在の支援の継続で良いと思う。	利用者の馴染みの環境を継続して利用できるように支援を行う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の意見や情報を活かし、日々の利用者や事業所の運営を行う。	困難事例や対応の不安について相談することが出来、貴重な意見をいただくことが出来た。	行政に通報が必要な事例等は迷わず伝えるのが良い。	困難事例や利用者の対応、地域の情報など、会議を通して相談していく。
F. 事業所の防災・災害対策	保育園の保育士と当事業所の職員がそれぞれの訓練に参加し、お互いの問題点を知り、連携できるようにする。	避難訓練の際、保育園の職員が得られ、災害拠点等の情報を地域の方々にいただくことが出来た。	地震などの有事の際の避難場所や拠点を知ることが重要である。	地域の防災訓練への参加など、事業所の有事の際に対応できるようにしていく。

収受番号: 517

評価結果提出届 (兼受理書)

(小規模多機能型居宅介護)

健康福祉局介護事業指導課 御中

(太枠内のみ記入してください。)

提出日: 令和6年3月22日

届出者	サービス種別 (該当に○)	○	小規模多機能型居宅介護					介護予防小規模多機能型居宅介護				
	事業所番号	1	4	9	3	2	0	0	2	8	9	
	事業所名	コラージュ 二俣川										
	事業所所在地	(〒241-0821) 横浜市旭区二俣川 2-58-8 アベニール 4 階										
	担当者名	山内 史美										
	連絡先	電話	045-360-0581					FAX	045-360-0691			

次のとおり、資料を添えて提出します。

運営推進会議開催日		令和6年 3月 13日										
添付書類 (チェック欄にレ)	チェック欄	✓	事業所自己評価									
		✓	サービス評価総括表									
		✓	返信用封筒 (84 円切手を貼った返信先明記の長 3 封筒)									

(以下は記入しないでください。)

評価結果提出届を受理しました。

受理日	6 年 3 月 25 日	実施年度	5 年度
次回実施期限	7 年 3 月 31 日		

<次回の外部評価実施後、運営推進介護を開催した日から1か月以内に提出をしてください。>

<この受理書は再発行しません。>

【発行】 横浜市健康福祉局介護事業指導課 電話 045-671-3466 FAX045-681-7789

受付担当者: (中野)

横浜市収受印
6. 3. 25